

# 特集

## 基金事業の振り返りと、 市民活動のちから

「いきいきチャレンジ！」は1998（平成10）年より、長寿・子育て・障害者基金の情報誌として年4回計49回発行してきましたが、今号で最終号を迎えます。

平成22年度からは長寿・子育て・障害者基金に代わって、新たに創設される「社会福祉振興助成事業」による助成制度となるため、特集記事として1990（平成2）年の長寿社会福祉基金の創設から現在までを一度振り返ることといたします。

構成としては、年表で変遷を概観したあと、資料に基づき、これまでの市民活動の社会的な効果とこれからの可能性について論じています。

次に、長寿・子育て・障害者基金の助成を受け、順調に発展を遂げた団体の活動レポートの一例を紹介し、事例を交えながら市民活動に与えた影響を見ていきます。

最後に、関係各方面からお寄せいただいた声、社会を変革していくためのご提言などのメッセージを掲載いたします。

西暦(元号)	国・社会の動き	西暦(元号)	福祉医療機構と長寿・子育て・障害者基金の主な出来事
1989年 (平成元)	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者保健福祉推進10カ年戦略（ゴールドプラン）策定</li> <li>消費税（3%）導入</li> </ul>	1989年 (平成元)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ゴールドプラン」において在宅福祉等の振興を図るため「長寿社会福祉基金」の設置が盛り込まれる</li> </ul>
1990年 (平成2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>老人福祉法等の一部を改正する法律制定、公布（福祉関係8法改正）</li> <li>合計特殊出生率が過去最低となる1・57ショック</li> </ul>	1990年 (平成2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉・医療事業団法の一部改正により、基金事業が法律上に位置付け</li> <li>長寿社会福祉基金（700億円）創設</li> <li>長寿社会福祉基金助成事業開始</li> </ul>
1991年 (平成3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>バブル経済崩壊</li> </ul>	1991年 (平成3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別法の創設</li> <li>ラジオ番組「マイコのいきいきモーニング」放送開始</li> </ul>
1992年 (平成4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉事業法の一部改正</li> <li>福祉人材確保法成立</li> </ul>	1992年 (平成4)	
1993年 (平成5)	<ul style="list-style-type: none"> <li>国民の社会福祉に関する活動への参加の促進を図るための措置に関する基本的な指針（告示）</li> <li>ボランティア活動の中長期的な振興方策について（意見具申）</li> <li>障害者対策に関する新長期計画</li> <li>アジア・太平洋障害者の10年開始</li> <li>新ゴールドプラン策定</li> <li>今後の子育て支援のための施策の基本的方向について（エンゼルプラン）の策定</li> </ul>	1993年 (平成5)	
1994年 (平成6)		1994年 (平成6)	
1995年 (平成7)	<ul style="list-style-type: none"> <li>阪神淡路大震災↓「ボランティア元年」</li> <li>高齢化率が14%台に突入し「高齢社会」へ</li> <li>障害者プランノー・マライゼーション7カ年戦略↓決定</li> <li>高齢社会対策基本法の施行</li> </ul>	1995年 (平成7)	

長寿社会福祉基金助成団体「特定非営利活動法人サポートハウス年輪」の活動レポートは11頁



【長寿社会福祉基金】  
社団法人認知症の人と家族の会広島県支部

